

「九重部屋」がある東京都墨田区へ行ってきました！

## 東京都墨田区児童友好交流事業



今年度より、福島町が誇る二大横綱である「千代の山」が興し、「千代の富士」が継承した九重部屋がある「東京都墨田区」との小学生児童交流が実施されました。

10月7日（土）、木古内から北海道新幹線に乗りし、おいしいお弁当を食べながら約4時間30分の鉄道旅を満喫して東京へ到着しました。

10月8日（日）は、今回の目的である、墨田区長への表敬訪問及び九重部屋見学を行いました。表敬訪問地であった錦糸公園では「第42回すみだまつり」・「第47回こどもまつり」が開催されており、墨田区長との記念撮影終了後、会場内の出店を回つ



たり、スポーツ体験を行いました。午後からは、二つ目の目的である「九重部屋」へ行き、先代のおかみさんである秋元久美子さんより、部屋の案内をしていただきました。力士さんが使っている調理場や大きな風呂場を見学し、参加した児童の皆さんは驚いておりました。また、力士さんから普段の生活の仕方を聞いたり、腕相撲対決を行ったりして、楽しんでおりました。

九重部屋を後にして、「江戸東京博物館」を見学する予定でしたが、リニューアルによる長期休館のため、急きよ、「北斎美術館」の見学を行い、浮世絵の素晴ら

しさを学びました。

10月9日（月・祝）は、「東京スカイツリー」を見学しました。スカイツリーの高さから見る東京の風景に、参加した児童の皆さんは感激しておりました。

2泊3日の短い日程でしたが、参加した児童の皆さんは、さすが、日本の首都である東京都ということ、10月上旬にもかかわらず、歩く度に汗をかくほどの気温の高さ、観光客等の人の多さに驚いていました。

児童友好交流事業を終え、参加した児童はたくさん楽しい思い出とバッグいっぱいのお土産を抱え北海道に戻ってきました。参加した児童からは気候や文化、



歴史、風土の違う東京都墨田区での楽しい体験が語られておりました。

心からのおもてなしをしていただきました、墨田区長はじめ、区役所の皆さん、九重部屋のおかみさんに感謝いたしております。